

築瀬果音さん



あい・らぶ・マイタウン

鳥居憂汰くん



災害に備える力をつける

学校で防災について学ぶ機会がありました。私たちの住む幸田町にも、近い将来、必ず大きな地震がくることが知り、私は家族や友達、幸田町の人たちの笑顔がとつ然なくなってしまうのではないかとこわくなりました。みんなの明るい笑顔が暗くなるのはとてもさみしいです。家族や周

りの人たちがずっと笑顔でいるために、災害に備える力、回復・復活する力を付けていきたいです。幸田小学校は避難場所なので、校内のゆう導や食料配布など、小学生の私たちにもできることはたくさんあると学びました。私たちの小さな行動でもみんなを笑顔にできます。私たちにもでき

相手を大切にしよう

8月の25日、26日に行われた子ども会議で子どもの権利について話し合いました。このとき初めて幸田町に子どもの権利に関する条例があることを知りました。2日間学んでいく中で、一番大切にしたいと思ったのは相手の立場に立つて考え行動するということです。

条例があるから権利が守られるのではなく、自分が相手のことを考えて行動すること、そして、お互いの立場や思いを尊重し合うことによって人に優しい社会ができるのだと思います。話し合ってきたことを、大切な仲間伝えていきたいと思えます。そして、権利にともなう責任をみんな



ることを考えながら生活し、笑顔と希望を絶やさない幸田町にしていきたいです。

絵: 牧野次男さん (芦谷)



で果たしたいと思います。

あなたも議会を傍聴してみませんか

12月定例会の予定です。

- 会期の日程
 - 12月1日(火) 開会、議案の説明
 - 3日(木) 一般質問
 - 4日(金) //
 - 9日(水) 議案の質疑
 - 11日(金) //
 - 14日(月) 福祉産業建設委員会
 - 15日(火) 総務教育委員会
 - 17日(木) 議会運営委員会
 - 21日(月) 討論、採決、閉会
- 場所 役場5階 議場
- 時間 午前9時から
- 詳しくは議会事務局へ
TEL 63-5151 (直通)

編集後記

今年の「敬老の日」、全国の80歳以上の高齢者人口が1000万人台となった。本町は2081人である。地元の「敬老会」に参加

どの人のお顔もツヤツヤで笑顔がステキであった。今年9月1日112歳を迎えた、後藤はつさんの著作「111歳、いつでも今から」を読んだ。彼女のポリシーは笑顔で、73歳で絵を描き始め、96歳の時、文部大臣奨励賞を受賞。100歳でアメリカ冒険旅行

彼女の言葉「何かを始めるのにおそすぎることはない」は、見習うべき言葉である。敬老会でお会いした人達からも同じ笑顔を見た。議会だよりも皆さまに笑顔をお届けするように、議会の内容を分かりやすくお伝えしてまいります。(水野千代子)

議会広報特別委員会

- | | |
|-------|-------|
| 委員長 | 酒向 弘康 |
| 副委員長 | 大嶽 弘 |
| 委員 | 水野千代子 |
| “ | 丸山千代子 |
| “ | 鈴木 重一 |
| “ | 稲吉 照夫 |
| “ | 伊與田伸吾 |
| “ | 足立 初雄 |
| 発行責任者 | 浅井 武光 |
| 議長 | |

